

平成19年度小豆生育状況 (8月1日現在)

平成19年8月3日 各支庁発表

支庁	区分		本年	平年差	評価	生育期節	遅速日数	摘要
十勝	草丈	cm	23.4	84%	短い	開花期	遅2日	7月中旬は、期間を通してオホーツク高気圧に中心を持つ高気圧の圏内にあり曇天雨が続いた。この期間の平均気温は13.3と平年に比べ4.8低く、降水量は平83%、日照時間は35%だった。7月下旬は22日までオホーツク高気圧の影響で曇天となったが、23日以降は日本海を中心に置高気圧圏内に入り、真夏日を記録するなど好天となった。この期間の平均気温は19.5と平年に比べ0.6低く、日照時間は132%、降水量は125%だった。
	葉数	枚	7.9	98%	平年並			
	分枝数	本/m ²	-	-	-			
	着莢数	本/m ²	-	-	-			
	主莖節数	節	-	-	-			
	播種	%	-	-	-			
空知	草丈	cm	28	-6.6	短い	開花期	早1日	7月後半の気象は低気圧や気圧の谷の通過により天気は周期的に変化。期間の終わりに低気圧の影響により雨が降った。平均気温は平年より低く、降水量は28日にまとまった雨が降り平年並み、日照時間は平年より多く経過した。今後1ヶ月の気象は、気温は平年並みが高く、降水量は平年より少なく、日照時間は平年より多い見込み。
	葉数	枚	8.4	-0.4	やや少			
	分枝数	本/m ²	-	-	-			
	着莢数	本/m ²	-	-	-			
	主莖節数	節	-	-	-			
	播種	%	-	-	-			
網走	草丈	cm	25.1	89%	短い	開花 66%	遅5日	7月後半(7/16~31日)は、晴れた日が多かったが、23日には一時的に大気の状態が不安定になり、北見地方から斜網地方にかけて短時間に大雨、雷がふり、農作物に被害があった。気温は21日~25日にかけては平年並か平年より高かったものの、それ以外の日は低かった。降水量は、大雨に地区を除いて少なく、日照時間は平年より多かった。
	葉数	枚	7.7	95%	やや少ない			
	分枝数	本/m ²	-	-	-			
	着莢数	本/m ²	-	-	-			
	主莖節数	節	-	-	-			
	播種	%	-	-	-			
上川	草丈	cm	25.9	82%	長い	開花期	早1日	この期間は、4半句以降は、オホーツク海高気圧に覆われ、気温の低い状態で推移し、依然として降水量が少なかったが、日照時間は多かった。
	葉数	枚	8.5	99%	平年並			
	分枝数	本/m ²	-	-	-			
	着莢数	本/m ²	-	-	-			
	主莖節数	節	-	-	-			
	播種	%	-	-	-			

気象概況(十勝)

帯広観測所 ()は平年比

	平均気温	降水量	日照時間
7月中旬	13.3 (-4.8)	29mm(83.3%)	12.7時間(34.8%)
評価	低い	やや少ない	少ない

	平均気温	降水量	日照時間
7月下旬	19.5 (-0.6)	30mm(124.5%)	61.0時間(131.8%)
評価	やや低い	多い	多い

総評

7月中旬のオホーツク高気圧の影響による日照不足、低温により、生育は停滞しており、十勝、網走で平年より遅れが出てきております。

生育の特徴として、草丈の成長期に低温がぶつかり、全域で草丈が短い傾向が出ております。

又十勝南部でまだ開花期に至っていない、上川地区は干ばつの影響で生育に不揃いが生じております。